



ケロンの小さな村に新しい学びの場 「とがのきハウス」がオープン



「とがのきハウス」までの道ばたに、園児がモミジの苗を植えた。

完成を記念して行われた「ハッピーバード」によるオカリナコンサート



崎山の上乗秀雄さんが中斉地内の休耕地に開いた自然体験施設「ケロンの小さな村」に、ツリーハウスが完成しました。11月10日に開かれた完成式には、地元の柳田、上町保育所の園児をはじめ、関係者など約50人が参加し、くす玉を割って完成を祝いました。

ツリーハウスに使われているのは、推定樹齢100年で高さ30mほどのツガの木です。地上3mの高さに床を設けられていて、自然学習の場「ケロン子ども森の学校」の中心施設として活用されます。

和歌では梅の木は、「次々に」という言葉の枕詞として使われています。子どもたちが自然に触れ、世代を超えて引き継がれる場所になることを願って「とがのきハウス」と命名されました。周辺には紅葉の名所をめざして、園児によってモミジの苗が植えられました。

鵜川いどり祭 ユーモア交え来年の豊作誓う



県の無形民俗文化財に指定されている鵜川の「いどり祭」は11月7日、菅原神社で行われました。鵜川周辺の「名」呼ばれる地域単位で集まって餅を作り、ユーモラスにけなし合って翌年の豊作を誓います。

祭りの進行は主賓の「伝兵衛」さんに伺いを立てながら進行します。小餅の見定めにつき、直径1.2mの大鏡餅が持ち上げられました。「薄い」「シワだらけだ」などと参列者がけちをつけると、そのたびに見学者から笑い声が起こりました。当番は毎年2地域で持ち回られていて、来年は小垣の「脇名」と鵜川の「黒御子名」が餅作りを担当します。黒御子名とは、鵜川の伝兵衛さんの家を指します。

大鏡餅を持ち笑いを誘う、「伝兵衛」こと田田豊さん



能登の先人が育んだ山を次代へ



里山をデザインする



いま、能登の森は

能登の里山に迫る危機
山林の維持と活用が急務

森林は、木材資源を供給するほか、災害や洪水を防止する機能があります。良質な水を蓄えたり、二酸化炭素を吸収したりするなど、人間の生活において様々な役割を果たしていて、私たちの豊かな生活を支える大切な資源です。能登は林業が盛んで、多くの林業者が木を植えて木材として出荷し、生活を維持してきました。

林業関係者だけではなく、山は里に住む人々の生活にとっても身近な存在でした。燃料確保のため、里に住む人は毎日のように山に通いました。その副産物として生まれるのがキノコなどの豊かな資源です。

しかし、木材価格の下落や、林業の担い手の高齢化などによって、放置される山林が多く見られるようになりました。さらに家庭の燃料がガスなどの化石燃料に切り替わり、50年ほどの短い間で、急速に山の必要性は薄れてしまいました。林の適切な管理が難しくなりつつあります。管理されていない林は林の中に光が届かず、地面の植物が生えないために雨がしみこみ、土砂崩れが発生しやすくなるなど災害にもつながります。



植林されたまま放置されている山林

木が混み合すぎて、暗い森林です。倒れている木は、幹や根が細すぎて風や雪に耐えられなかったのでしょうか。光が届かないので地表に植物が生えていません。

能登森林組合能登支所

かすのり
名竹和規さん





①伐採
立っている木をアームでつかみ、
根元から切り落とす。



②枝払い
木を左右に動かし、長さを測り
ながら、枝を切り落とす。



③玉伐り
枝を落とした木材を、一定の長さで切り落とす。



④集積
一定の長さに切り落とした木材
を、運びやすい位置に集める。



頼りになる相棒 「林業ハーベスタ」

最近の林業の現場では、チェーンソーの音に交じって重機の音が山に響きます。一見するとパワーショベルのように見える「林業ハーベスタ」は、アームの先の装置を利用して、伐採から枝払い、玉伐り（均一の長さにそろえる作業）が一台でできる優れたものです。チェーンソーを使った従来の伐採と合わせて、現場の最前線で活躍しています。



能登森林組合作業班「西戸班」の4人

当日地内で間伐作業を実施した西戸班の平均年齢は43.25歳の若さ。16年のキャリアを持つ西戸班長が「ハーベスタ」を操作します。

（写真右から）

西戸亨^{とある}さん（37）＝宇出津山分、班長

石脇康至^{やすし}さん（32）＝姫

三矢啓洋^{よしひろ}さん（40）＝小木

池下良信^{りょうしん}さん（64）＝宇出津山分



「自然の中で体を動かす仕事をしたかった」と話す石脇さんは、5年前に事務系の仕事から転職した。

「人の手が入らなくなった能登の山林を、どう管理していくか」――奮闘を見せるのが輪島市・珠洲市・穴水町・能登町の2市2町を管轄している能登森林組合の作業班です。能登支所は最も直営の作業員が多い事業所です。直接雇用だけで41人の作業員が所属し、林業会社などの協力事業体も含めると約50人態勢で林業に携わっています。能登支所の作業班は若い人が多く、その平均年齢は50・2歳。全国的に林業従事者の4割が60代で構成されていることを考えると、驚きの若さです。若年層が多い理由は雇用形態です。全員通年雇用で、安定した環境で山の保育や間伐などの技術を習得することができます。森林組合では毎年作業班員を募集していて、「自然の中で働きたい」と考えて転職した人など、多くの若者が働いています。組合では、作業の機械化も積極的に実施しています。さまざまな機能を持ち合わせた大型の重機「林業用ハーベスタ」を導入し、効率が良く、安全な作業環境の確保に配慮しています。

森林再生に奮闘中 若き森林作業班

里山の機能維持へ 積極的な森林管理



強度間伐

強度間伐は、40 パーセントの木を一度に間引きするものです。森の中に光が届くようになり、地面近くに雑木や草が生え、保水力が回復します。



「いしかわ森林環境税」 で実施されている事業

侵入竹の除去

竹は成長が早く、竹林の手入れが行き届かなくなると途端に、森林に侵入して勢力を伸ばし、木の成長を邪魔します。平成 24 年度からは森林に侵入した竹だけでなく、原因となった竹林を除去する事業も実施されています。



県では、平成19年度から「いしかわ森林環境税」が導入され、税収を活用して積極的な森林の手入れが行われています。この事業で実施するのは「環境林間伐事業」と呼ばれるものです。

能登森林組合でも、山林の所有者に制度の説明や作業を働きかけています。森林環境税を利用した事業以外にも、水源かん養林の維持を目的とした国の補助事業があり、組合では所有者にとって最も有利な方法を見極めて提案し、森林の維持に努めています。

人工林だけでなく、天然林も人間が関わる必要があります。病害虫による「ナラ枯れ」が起きたり、木が大きくなりすぎたりして荒廃が拡大しています。このような天然林は保水力が落ちるほか、土壌崩落など、公益的機能が低くなるおそれがあります。水源林としての機能を果たすには、適当な時期に木を切つて、山を「更新」する作業が必要です。キノコが生えやすい環境にも近づきます。

山の維持作業の実施は、所有者がはっきりしていることが前提です。自分が組合員であることを知らない人も多くいます。森林組合の各支所では、台帳が整備されていて、山の保有の有無を調べることで、境界を明確化する支援事業もあります。

林地残材は「木の駅」へ

「強度間伐」では、利用価値の低い木が多く、木の搬出はせず、その場にまともに残されます。この「林地残材」を地域通貨で買い取る制度が平成26年7月に実証実験がスタートした「能登町里山『木の駅』プロジェクト」です。

林地残材は1メートルあたり6千円で買い取られます。山林所有者が空いた時間を利用して、軽トラックなどで少しずつ搬出することを想定しています。今年度は現在までに約30万円分の木材を受け入れていて、搬出者1人当たり約3万円分の地域通貨を手に入れています。地域通貨は町内の商店でのみ使用できることから、地域でお金が循環し、経済の活性化が期待されます。



寺分地内の「木の駅」に
集積された林地残材。



国の補助などで 実施されている事業

天然林の「更新伐」

人工林だけではなく、天然林も伐採が必要です。刈り取った後は山肌が見えるためショッキングな風景が広がりますが、数年で切り株や種子から豊かな植生が回復します。伐採した広葉樹はシイタケのほだ木や炭焼きで活用されます。



能登森林組合能登支所
石川裕弥さん

山主に少しでも多く還元できるように、各種制度・事業をご提案しています。



伐採の2年後。さまざまな木々が芽吹いてきた。
キノコ山への第一歩。

誰もが担い手

里山資源の活用

10月25日に柳田植物公園で実施された「秋の味覚市」。森林組合も出展し、薪の販売やシイタケの植菌体験を実施しました。

森林を身近に感じてもらうと、森林組合が今年はじめて用意したのは、シイタケのほだ木です。シイタケの菌を埋め込む体験では、昔を懐かしながら菌が付いたコマを打ち込むお年寄りや、小さな子どもなど、当初の予想を超える、多くの人がほだ木に触れました。キノコなどの味覚から、森林につ



シイタケの植菌に挑戦する親子連れ

いて学んでもらう新たな取り組みは、今始まったばかりです。多くの人に興味を持ってもらうことが、森林資源保全の第一歩です。

能登森林組合能登支所

滝平義弘 支所長



今後も重点的に間伐を推進

森林組合能登支所では、町内で間伐を重点的に実施しています。重機などの移動を減らし、効率良く間伐を行うために事業地を町内の地域ごとに集約しています。今年度は人工林46㍻の間伐、天然林の高齢級コナラなどの更新伐16㍻を実施中です。

森林組合はこれからも森林整備を進めていきます。伐採した木材は道路脇に搬出されます。安全に配慮していますが、通行する際は注意いただくようお願いします。

里山生まれの香りで癒しの新商品開発

柳田の林業家、佐野禎宣さんは「公益信託能登町エンデバーファンド21」の助成を受け、植物の精油作りに挑戦しています。アロマセラピーなどで用いられる精油を、里山のアテの葉や、クロモジなどから抽出して、加工品やリラクゼーションに活用し、雇用につながるなりわい作りを目指しています。

取り組みにあたって、能登地区のセラピストや石けん作りに携わる人などと、「能登産精油プロジェクト」を立ち上げました。6月にはイベントでオイル抽出を実演したほか、クロモジをつかった匂い袋・サシエを販売し、好評を得ました。今後も原材料の検討や商品開発を進めます。



精油蒸留装置の説明をする佐野さん（右）



人気を博したサシエ。精油抽出後の枝や葉が再利用されている。

マツタケ山で考える

世代間の里山循環

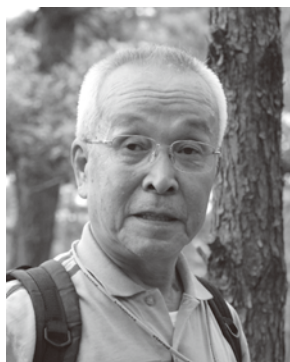
「能登マツタケ山復活・里山再生運動の会」代表の中山吉男さんは国重の自宅近くで、約1㍻の松林を管理しています。松林を手入れしている人が少なく、「山がかわいそう」「資源がもつ

たいない」と感じ、10年前からマツタケの再生に本格的に取り組み始めました。

現場は標高120㍻ほどの山で、かつては下層から順に、スギなどの針葉

樹、クヌギなど広葉樹、最も上層にアカマツが生えていました。近年は広葉樹の勢いが増し、山頂近くのアカマツを脅かしています。燃料として落ち葉や柴を採取しなくなったため、土壌が富栄養化し、広葉樹の勢力が増したと考えています。

山の管理には、長い時間が必要です。中山さんは群馬県太田市金山かなやまのマツタ



マツタケ復活に向けて活動続ける中山吉男さん

ケ山のことを思い浮かべます。金山地区で江戸幕府へマツタケを献上し始めたのが寛永6（1629）年とされていて、以来、献上先を皇室に変更し、昭和39（1964）年まで続けられました。現在まで400年もマツタケの名産地として名をはせています。「山は手をかけてもすぐには成果が出ず、その点が工業や農業とは異なります。アカマツの幼樹が芽を出し、マツタケを生産できる一人前の林『壮齡林』になるまでに35年。その後、老齡林となつて交代するまで約80年。400年も世代交代を重ねながら循環してきているんです。自分たちがこの循環を絶つてはいけない」と、中山さんは強く感じています。

太古の昔から、能登に住む人々が維持してきた里山。この環境を後世に残す努力が、いま能登に住む私たちに求められています。



平成26年10月、全国植樹祭の関連行事で、中山さんの山林で抵抗性アカマツ300本を植樹。不動寺みどりの少年団員など、子どもたちも参加して未来のマツタケ山づくりに励んだ。

久田船長碑前祭 船長の勇気ある行動たたえる

第113回久田船長碑前祭は10月29日、鵜川の菅原神社境内で行われ、鵜川小学校の5、6年の児童と地区の代表者など50人あまりが参列しました。鵜川出身の久田佐助船長は明治36年、青函連絡船東海丸乗船中に遭難。沈みゆく船に残って汽笛を鳴らし続け、多くの乗客を救いました。鵜川小5年の中谷航希君と三井鈴加さんが、船長の勇気ある行動が記された、当時の国語教科書を碑前で朗読し、遺徳をしのびました。



石碑に向かって国定教科書を朗読する代表の児童

第34回知事を囲む農政現地懇談会 先進的な農業経営を視察

農業従事者と知事がともに農業技術や経営について考える「知事を囲む農政現地懇談会」が11月6日、奥能登地区で開催されました。谷本知事と約200人の農業経営者が、清真の(有)内浦アグリサービスを視察しました。同社はトヨタの「カイゼン」を取り入れた管理システムを導入し、生産効率を向上させています。社員の瀬爪忠さんが、水田を活用した稲発酵粗飼料(WCS)生産などについて谷本知事に説明しました。



「カイゼン」を取り入れた業務管理手法を説明する瀬爪さん

笑顔でオーストラリアの思い出を振り返る生徒



中学生海外派遣事業報告会 楽しかった異国の夏を振り返る

海外派遣事業でオーストラリアを訪問した中学生が10月28日、内浦福祉センターで保護者や先生に成果を発表しました。この事業は語学力や国際的な感覚を身につけてもらうことを目的に実施されていて、今年は10人が参加しました。生徒はそれぞれホストファミリーとの思い出やホスト校での日々を振り返り「自分の世界が広がりました」「貴重な体験で学んだことをこれからの生活に生かしたいです」と話しました。

呼吸を整え、集中力を高める団員



オータム・リーダースクール 修行体験通じて集中力高める

町スポーツ少年団の「オータム・リーダースクール」が10月31日、11月1日の両日行われ、高学年の団員27人が参加しました。能都体育館に集合した団員は体力作りのため、時長の願成寺まで約9キロを歩きました。寺では座禅を組み呼吸を整える「阿息観^{あそくかん}」を体験し、集中力を高めました。団員たちは家族へ感謝の手紙を書いたほか、中谷光裕住職による護摩供養にも臨み、スポーツの上達を願いました。

町民ふれ愛コンサート 音楽で楽しい気持ち一杯に

10月25日、能都中学校で「町民ふれ愛コンサート」が行われ、名古屋市を拠点に活動している陸上自衛隊の第10音楽隊33人が演奏を披露しました。能登町の合併10周年を記念して開催されたものです。実行委員会の鍛冶谷真一委員長は「楽しい気持ちが一杯の時間を過ごしてください」と、会場を訪れた約450人の町民に呼びかけました。

コンサートでは行進曲やポップスなど、さまざまなジャンルの計12曲が演奏されました。来場者が指揮を体験できるコーナーも開かれ、松田寛史音楽隊長に指導してもらいながら、聴衆のうち3人がタクトを振るい、和やかに交流を深めました。

迫力ある演奏に、会場からは惜しめない拍手が贈られました。



迫力ある演奏を披露した陸上自衛隊第10音楽隊



多くの町民が訪れ、演奏を楽しんだ

第11回能登町民文化祭 多彩な文化に浸る一日

能登町民文化祭は内浦総合運動公園で10月31日、11月1日の両日行われました。芸術の部会場となった内浦体育館には書道や陶芸、生け花、菊花など日ごろ丹精した自慢の品がずらりと並び、訪れた人を魅了しました。芸能発表は11月1日に内浦第二体育館で実施され、27組が舞踊や詩吟、民謡などを披露し、観客を魅了しました。囲碁会場や茶席も設けられ、多くの人が文化豊かな秋の一日を堪能しました。



芸能発表で舞踊を披露する出演者

持木町長に認定を報告した中本会長（左）と多田事務局長（右）



春蘭の里実行委員会 「農山漁村の宝」認定を報告

農山漁村活性化の優良事例を認定する農林水産省の「ディスカバー農山漁村の宝」に認定された春蘭の里実行委員会の中本安昭会長と多田喜一郎事務局長が11月4日、役場能都庁舎を訪れ、持木町長に認定の経緯や喜びを語りました。今年は全国で683地域の応募があり、春蘭の里を含む27地域が認定されました。10月27日には首相官邸で認定証授与式があり、安倍晋三首相から祝福を受けました。

奥能登の広域消防拠点に

能登消防署建設工事始まる

工事の安全を願い、くわ
入れする持木町長



消防庁舎の完成予定図

能登消防署の新庁舎建設工
事の起工式が10月27日、
上町の旧上町小学校跡地であ
り、町や消防関係者、地区の代
表など約70人が参列しました。
現在の能登消防署は宇出津港
から近い場所にあり、津波の浸
水危険区域内に位置していま
す。新しい庁舎は標高77[㍎]の位
置にあり、珠洲道路などの幹線
道路に近いため、奥能登の消防
拠点として機能することが期待
されています。

持木町長は「町のほぼ中央に
位置し、交通アクセスが良く、
消防力の強化を図るものです。
周辺環境との調和にも配慮し
て、地域のシンボルとして親し
まれることを期待します」と式
辞を述べました。
新庁舎は大きく分けて、2階
建ての庁舎棟と5階建ての訓練
棟で構成され、来春完成予定で
す。完成後は柳田分署を廃止し、
現在の能登消防署は宇出津分署
として移転整備されます。

地方創生に向け「能登町創生人口ビジョン・総合戦略」を策定

若い世代の希望がかなう、 暮らしやすいまちづくり

町は、平成26年11月に成立した「まち・ひと・しごと創
生法」に基づき、急速に進む人口減少に歯止めをかけ、「ま
ち」の活力を取り戻すため、「能登町創生人口ビジョン」
と「能登町創生総合戦略」を策定しました。

人口ビジョンは、町の人口の現
状と将来の姿を示し、人口減少問
題について町民との共通認識を図
り、2060年（平成72年）に向
けて目指すべき将来の方向性を示
したものです。

総合戦略は、人口ビジョンを踏
まえ、平成27年度を初年度とする
今後5年間で取り組む具体的施策
や数値目標をまとめたものです。
外部有識者による能登町創生総合
戦略推進会議をはじめ、町民アン
ケートや各団体との意見交換等の
意見を参考にしています。

今後5年間で①町の基幹産業で
ある農林水産業と他産業を連携さ
せ、産業振興や雇用創出、創業支
援を行う「しごと」づくり②能登

町ファンの拡大や町への愛着心の
醸成、U・Iターンの促進などに
よる「ひと」づくり③若者の希望
にかなう婚活支援や子育て支援④
地域力を高め安心して暮らせる
「まち」づくりーに取り組み、45

年後の2060年には、国立社
会保障・人口問題研究所が約4、
500人と推計している町の人口
を、約2千人増の約6、500人
規模で維持し、人口構造の若返り
を図り、未来の能登町を担う次世
代の希望が叶うまちづくりを目指
します。

総合戦略の全文は町のホーム
ページでご覧ください。

企画画財政課地域戦略推進室

☎（62） 8 5 1 2

目指すべき将来の方向性

①ふるさと能登町で働き、暮らし続けられるまちづくり

若者の流出に歯止めをかけUターンを促進。雇用の場を創り、暮らしやすいまちを目指す。

②能登町の魅力を高め、人々が集まるまちづくり

町の強み・魅力を高め活かすことで、交流人口を拡大し、Iターンの
促進を目指す。

③安心して、結婚・出産・子育てできるまちづくり

町への愛着を育むことで若者の定住を促し、ライフステージに応じた
支援を充実させ、出生率の向上を目指す。

④いつまでも元気で暮らせるまちづくり

高齢者など幅広い世代が生きがいを見出し、健康に暮らせるまちを目指す。

⑤「ひと」と「地域」をつなぎ、地域力を高めるまちづくり

能登の里山里海を守り、「ひと」と「地域」の絆を大切にし、地域力を高めることを目指す。



能登町創生人口ビジョン

将来人口目標

国立社会保障・人口問題研究所の推計では、将来の人口が大きく減少するとされています。上記の施策
を推進し、2040（H52）年に約10,000人、2060（H72）年でも約6,500人を維持することを目指します。

国立社会保障・人口問題研究所による人口推計

	2025 年 (H 37)	2040 年 (H 52)	2060 年 (H 72)
総人口	13,728 人	8,896 人	4,589 人
高齢化率	53.2%	55.9%	54.6%

人口減少の緩和

人口構造の若返り

将来人口目標

	2025 年 (H 37)	2040 年 (H 52)	2060 年 (H 72)
総人口	14,161 人	10,152 人	6,575 人
高齢化率	51.7%	49.7%	40.6%

藤波と崎山結ぶ中林大橋完成 集落の孤立解消・避難路として機能



羽根さん一家を先頭に
渡り初めをする参列者



地元町内会の2基のキ
リコが華を添えた

藤波・辺田の浜地内から崎
山3丁目をつなぐ町道藤
波崎山1号線「中林大橋」が完
成し、10月27日に能都中学校隣
接地で完成式典が行われまし
た。能都中と崎山は共に高台に
位置し、近い場所にありました
が行き来が出来ませんでした。
全長約30[㍎]の「中林大橋」の完
成で両地域がつながり、通学時
の安全や、雄志館・野球場など

の体育施設へのアクセスも改善
されました。
式典で能都中学生会代表の水
元陽菜さんが「移動が楽になり、
災害の際も避難しやすく、命の
架け橋となります」と謝辞を述
べました。崎山4丁目の羽根重
二さん夫婦3代が橋の渡り初め
をしたほか、四明ヶ丘と崎山3
丁目のキリコ2基も運行され、
完成を祝いました。

将来にわたって活力ある地域社会を維持していくため、まち・ひと・しごと創生に関する施策を一体的に推進します。

基本理念

人をつなぎ、地域をつなぎ、^{あす}未来へつなぐまちづくり

基本的な考え方

人口減少、超高齢化社会に対応するため、特に若い世代を中心とした人の希望がかなえられるよう、「ひと」「しごと」「地域」をつなぐ、「積極戦略」と「調整戦略」の両輪で各種施策を推進し、一定規模の人口維持、地域力の維持・向上の実現を目指す。

積極戦略

雇用創出など、人口減少に歯止めをかけるための戦略
→戦略1・2・3

調整戦略

高齢化に対応したまちづくりなど、人口減少に対応した戦略
→戦略4

戦略1

能登の里山里海を活かし、人材の育成と安定した雇用ができる「しごと」をつくる

目標

数値目標

- ・農林水産業新規就業者数：5年間で20人(H31年度)
- ・農産物販売金額：22億円程度を維持(H32年)
- ・町内漁協支所販売取扱高(水揚げ)：30億程度を維持(H31年度)

主な重要業績評価指標(KPI)

- ・ブランド米作付面積(実証圃)：10ha
- ・創業支援事業による創業数：5件
- ・UIターン者の農林水産業新規就業者数：5年間で10人

具体的な施策

- ①農林水産業の「稼ぐ力」を引き出し、全産業へ波及させる
 - ・町産米ブランド力向上新事業
 - ・沿岸漁業漁村振興構造事業 ……など
- ②時代の変化に適応した、事業承継、創業・起業等の支援
 - ・産業育成、活性化事業
 - ・創業、起業や事業承継支援 ……など
- ③町の伝統・地場産業を受け継ぐ人材の確保と育成
 - ・新規就業者に向けた情報発信、人材確保への取り組み
 - ・大学生のインターンシップ受け入れの推進 ……など



戦略2

人と人の交流を深め、賑わいを創出し、能登町で暮らす「ひと」の流れをつくる

目標

数値目標

- ・人口動態における社会増減：
▲120人程度(H31年度)
- ・町内宿泊客数：101千人(H31年度)

主な重要業績評価指標(KPI)

- ・まちづくり合宿等助成金の利用件数：4,500人泊
- ・中学3年生が町に愛着を感じる割合：81.4%を上回る
- ・UIターン者の希望者の相談窓口対応件数：40件



具体的な施策

- ①町の魅力発信と体験による交流人口・能登町ファンの拡大
 - ・合宿等誘致促進事業
 - ・外国人旅行者誘客事業 ……など
- ②地元能登町に対する誇りと愛着心の醸成
 - ・郷土愛を深め、ふるさとに誇りを持てる実践教育
 - ・(仮称)能登高校魅力化プロジェクト ……など
- ③町へのUIターンの推進
 - ・移住支援事業(町定住促進協議会)
 - ・ふるさと空き家情報管理業務 ……など

戦略3

若い世代の希望に叶った結婚・出産・子育てができる環境をつくる

目標

数値目標

- ・出生数：78人(H31年度)
- ・合計特殊出生率：1.74(H30～H34年)

主な重要業績評価指標(KPI)

- ・縁結び隊支援による婚姻数：5年間で10組
- ・(仮称)産前・産後子育て応援ヘルパー派遣事業延べ利用回数：120回
- ・ファミリーサポート事業の協力会員数：30名

具体的な施策

- ①出会いから結婚に繋げる支援
 - ・婚活支援事業
- ②安心して心豊かに妊娠・出産できる環境づくり
 - ・(仮称)産前・産後子育て応援ヘルパー派遣事業
 - ・赤ちゃんステーション設置推進 ……など
- ③子育てしやすく、仕事と両立できる環境づくり
 - ・ファミリーサポート事業の体制整備
 - ・子育ての悩み相談体制の強化 ……など



戦略4

「ひと」と「地域」の絆による地域力を高め、安心して暮らし続けられる「まち」をつくる

目標

数値目標

- ・住み続けたい町民の割合：
62.8%を上回る(H31年度)

主な重要業績評価指標(KPI)

- ・自主防災組織率：75.0%
- ・がん検診受診率：25%以上

具体的な施策

- ①安心して暮らせる集落機能の維持と地域活動の推進
 - ・自主防災組織育成事業の推進
 - ・公民館特色ある活動事業の推進
- ②元気で暮らせる支援
 - ・高齢者見守り応援隊「ひまわりネットワーク」の推進
 - ・健康な食生活の推進 ……など

第四回 能登町移住レポート

Uターン希望者も積極支援 お気軽に相談ください



定住促進協議会では「町へ戻ってきた」「町に戻りたい」という人に対しても、就業先や住居等の包括的なサポートを行っています。「数年前に能登町に戻ってきたが新居を探している」「就業先を探している」などのお悩み事があればご相談ください。安心して能登町に戻ってこられるようにサポートいたします。ご相談をお待ちしています。

事務局職員より

皆さんのご協力のおかげで、家族とともに、11月に松波に引越しをすることができました。引越し時、能登でできた新しい友だちにも協力いただき、大変感謝しています。ありがとうございました。

長男も小学校に通い始め、保育園に通う次男や三男、長女も新しい友だちと楽しくしているようで一安心しております。よろしく願います。



能登町定住促進協議会事務局
(ふるさと振興課内)

☎ (02) 0260

ニュース

旧宇出津駅跡地に新庁舎建設を提言
町民に愛され、交流の場となる新庁舎に

町の新庁舎基本構想策定に関する事項を検討する「能登町新庁舎基本構想策定委員会」（数馬嘉雄委員長）から11月20日、提言書が提出されました。

現在の役場能都庁舎が津波浸水想定区域内に位置すること、耐震基準を満たしていないことから、本庁・支所方式化に向けて宇出津地内に移転整備することとして、町が基本構想策定委員会に意見を求めたものです。

基本構想策定委員会からは、町民の利便性や町の活性化に寄与する庁舎を重要視した提言が行われました。

提言書の要点

- ・「住民利便性」「防災拠点性」「経済性」の3点と、建設期間の条件を評価し、旧宇出津駅周辺を能登町新庁舎（本庁）適地とする。



持木町長に答申する数馬委員長（左）

・新庁舎の基本理念および基本方針に

ついて「ひとが集い、憩い、交流するこれからの能登町の活性化に大きく寄与する庁舎」を基本理念とする。

新庁舎建設の基本方針

1. 町民に愛され、町民の多様な交流の場となる庁舎
2. 複合化・多機能化で地域活性化に寄与する庁舎
3. 人に優しい庁舎
4. 効率的でコンパクトな庁舎
5. 町民の安全を守る自然災害に強い庁舎

新庁舎基本構想（概要版）に関する意見（パブリックコメント）を募集

町では、今回の提言を踏まえ、本庁・支所方式化に向け、事業に取り組みます。新庁舎に求められる機能、規模など、具体的な事業の推進に對してみなさんのご意見をお寄せ下さい。詳細は町ホームページをご覧ください。

募集期間 12月1日㊥15日㊥

㊥総務課庁舎建設室

㊥（62）8513

秋の叙勲

秋の叙勲が11月3日に発表され、2氏が受章されました。主な功績を紹介します。



旭日双光章
大谷内義一さん（85）㊥合鹿

大谷内さんは旧柳田村、能登町議会議員として通算43年7カ月の間、地方自治の発展に寄与されました。平成17年3月には能登町議会の初代議長に就任しました。

任期中に特に力を入れたのは、若い世代の支援です。若者向けの住宅が町の活力を生むと確信し、わずみ団地建設に尽力しました。耕地整理や下水道整備、学校の統合、大規模農道の開通、有線テレビ放送開始など、現在の町を支えるインフラの多くが任期中に実現されました。

「能登は第一次産業の町。地方創生に向けて若者も政治も、第一次産業に目を向けてほしい」「勉強を重ね、大胆な発想で行動を」。地方創生へのチャンスを生かすよう、期待を込めました。

瑞宝単光章

梶山博さん（71）㊥松波

梶山さんは昭和41年7月に旧内浦町消防団員となり、平成7年に松波分団長、平成9年には町消防団副団長に就任しました。白丸地区で平成13年に発生した大規模山林火災では、3日3晩家に帰らず、自衛隊や他市町村消防団との調整にあたりました。

県消防操法大会に5年連続で出場した経験もある梶山さん。活動を支えたのは妻の節子さんです。夜中に火災を知らせるサイレンを聞くと、一緒に装備や自動車を準備しました。梶山さんは「二人三脚だから続けることができた」と振り返ります。「300人の団員が号令一つで動く、消防団の規律はすばらしい」と話し、「今後でもできるかぎり協力して、町の安全を支えたい」と、地域の安全にかける思いを新たにしました。



お知らせ

国民年金保険料は
社会保険料控除対象

1年間に納付した国民年金保険料の額を証明する「社会保険料（国民年金保険料）控除証明書」が日本年金機構本部から11月に発送されています。年度途中に加入した人には、来年2月上旬に証明書が送付されます。

納めた保険料は、全額が社会保険料控除対象となりますので、この証明書を確定申告まで大切に保管してください。配偶者や家族の保険料を納付した場合も、同様に控除対象となりますので、確定申告の際に一緒に添付してください。

㊥七尾年金事務所

㊥0767（53）6511
役場町民課㊥（62）8500

募集

町営住宅入居者

■募集期間：12月15日㊥まで

■対象住宅

桜木住宅

住所：鵜川30字1番地

・1号棟131号、2DK
家賃月額 16,300円（

・1号棟134号、3DK
家賃月額 20,000円（

※家賃は、所得に応じて変動します。

鵜川駅前団地

住所：七見い字2番8地

・1号棟202号、3DK
家賃月額 45,000円

■入居資格

- ①町に住所を有する人（予定者を含む）
- ②住宅に困窮していることが明らか
- ③町税などの滞納がない人
- ④入居者の所得月額が次の基準内であること。

桜木：158,000円以下、裁量世帯は259,000円以下

鵜川駅前：158,000円以上

⑤単身よりも複数世帯を優先

裁量世帯：「身体1級〜4級、精神1級〜3級、知的AまたはBと認定された障がい者がいる世帯」「申込者が昭和31年4月1日以前生まれで、かつ同居者のいずれもが昭和31年4月1日以前生まれ、または18歳未満である世帯」「小学校就学前の子どもがいる世帯」のいずれかに該当する世帯。

■敷金 家賃の3カ月分

㊥建設課住宅係㊥（76）8304

入札結果

10月15日〜11月14日

契約金額500万円以上の入札結果です。

全入札結果は町ホームページに掲載しています。㊥監理課㊥62-8504

件名	場所	担当課	契約額（税込）	落札者
平成27年度 藤波運動公園 テニス資料館（仮称）整備工事（建築）	藤波	教育委員会事務局	38,437,200円	（有）能登住建
平成27年度 社会資本整備総合交付金事業 町道松波布浦1号線 消雪管路工事	松波	建設課	26,643,600円	（株）西中建設
平成27年度 藤波運動公園 テニス資料館（仮称）整備工事（電気設備）	藤波	教育委員会事務局	21,114,000円	能登通信建設（株）
平成27年度 藤波運動公園 テニス資料館（仮称）整備工事（機械設備）	藤波	教育委員会事務局	8,640,000円	（株）三宅配管
平成27年度 柳田地区 簡易水道再編推進事業 大箱送水ポンプ場築造工事	大箱	上下水道課	15,940,800円	寺西建設（株）
平成27年度 生活基盤施設耐震化等交付金 水道施設等耐震化事業 配水管布設替工事（7工区）	矢波	上下水道課	11,880,000円	（株）三宅配管
平成27年度 旧縄文真脇温泉浴場及び関連施設等解体撤去工事	真脇	ふるさと振興課	22,572,000円	（株）鼎建設
平成27年度 上町コミュニティーセンター建設工事（電気設備）	上町	総務課	8,694,000円	（有）奥野電気商会
平成27年度 上町コミュニティーセンター建設工事（機械設備）	上町	総務課	8,532,000円	四辻管工業（株）

投票区および投票所の変更一覧表

新投票区 投票所		有権 者数	旧投票区	区 域	有権 者数
1	能都社会福祉会館 1階集会室	1,675	能都社会福祉会館 1階集会室	天保島、天徳町、本町、大蔵町、浜町、酒垂町、大竹町、中組、桜町、三番町、中島町、浜小路、川原町、新村本町、新村浜町、昭和町、音羽町、小棚木、大棚木、城野町、城山、羽根	1,598
2	町立宇出津小学校 1階会議室	1,593	町立宇出津小学校 1階ロビー	仙人町、立町、横町、上田町、上町、中町、大橋組、錦町、鳳寿荘、栄町、上岩屋町、下岩屋町、漆原、梅ノ木、平体、大平、源平、宇出津新港1・2、辺田の浜、柳倉	1,593
3	町立ひばり保育所 遊戯室	841	町立ひばり保育所 遊戯室	四明ヶ丘、崎山1～4	841
4	町立三波公民館 集会室	522	町立三波公民館 集会室 矢波地区集会所	間島、波並、矢波、猪平	275 247
5	町立神野公民館 ホール	524	町立神野公民館 ホール	宇加塚、鶴町、曾又、下藤ノ瀬、上藤ノ瀬、神ノ目	524
6	町立鶴川公民館 図書室	973	町立鶴川公民館 図書室	七見、桜台、天神町、鶴川栄町、二区、神出町、浜出町、馬場出町、大工町、桜木町、小垣、谷屋	946
7	町立瑞穂公民館 和室	815	町立瑞穂公民館 和室 宮地生活改善センター	吉谷、神道、八ノ田、町、院内、西安寺、俎倉、木住、三田、豊ヶ丘、武連、本木、宮地、鮭尾、太田原、柏木	620 222
8	野田コミュニティセン ター 和室	1,333	野田コミュニティセンター	野田、金山、日詰脇、重年、百万脇、米山、笹川、石井、国光、鴨川、十郎原、五十里、ひかり団地、さくら団地	1,333
9	小間生地区生活改善セ ンター 和室	418	町立小間生公民館	上長尾、小間生、鈴ヶ嶺、桐畑、久田	418
10	(仮) 上町コミュニティ センター 和室	888	上町地区生活改善センター 斉和多目的集会所	合鹿、中ノ又、上町、天坂、寺分、五郎左エ門分、わすみ団地、こすもす、中斉、神和住	695 193
11	町立岩井戸公民館 会議室	390	町立岩井戸公民館 会議室 当目地区多目的研修 集会センター	黒川、大箱、北河内、田代、下当目、上当目	186 204
12	内浦福祉センター 1階集会場	2,005	内浦福祉センター 1階集会場 上区集会場	港町、第1港町、中町、浜町、白山町、御坊町、平尻町、第1元組、第2元組、鍛冶町、上出町、第1八幡、第2八幡、梅の木団地、枇杷坂団地、坪根、恋路、明生、空林、もちの木団地、雇用促進住宅、布浦、鹿泊、比那、九ノ里、第2長寿園、上東、上西、滝之坊、田代駒渡	1,763 242
13	町立不動寺公民館 集会室	458	町立不動寺公民館 集会室	宮犬、不動寺、行延、山口、程谷、十八束、山中、満泉寺、国重	458
14	町立秋吉公民館 集会室	320	町立秋吉公民館 集会室	九里川尻、秋吉、河ヶ谷、清真	320
15	白丸コミュニティ施設 多目的ホール	676	白丸コミュニティ施設 多目的ホール	立壁、四方山、向出、下出、新村、内浦長尾、新保	676
16	小木地区活性化セン ターロビー	2,124	小木地区活性化センター ロビー 能登勤労者プラザ 体育館	西町1・2、東町1・2・3、新町、下浜1・2・3・4、高浜1・2、三矢1・2・2、庄崎1・2・3、高瀬1・2・3、越坂、上市之瀬、下市之瀬、明野	344 1,780
17	町立高倉保育所 遊戯室	1,053	町立高倉保育所 遊戯室 小浦地区集会所	姫向浜、姫中組、姫1・2・3、姫幸の港、真脇、羽生、小浦	950 180
計		16,608			16,608

※背景に色がついている投票区が見直し対象です。有権者数は平成27年9月1日現在のもの。

選挙事務を見直し・投票所を再編します

適切な投票所配置にご意見を

町選挙管理委員会では、投票区及び投票所のあり方について見直しを行い、その統合・再編について検討しています。投票所のあり方について、ご意見をお寄せください。

計画案の概要

■投票区・投票所

計画案では、現在の投票区24か所を、17か所とすることとしています。投票区ごとの有権者数で見ると、500人未満の投票区が4か所、500人～1,000人未満の投票区が7か所、1,000人以上の投票区が6か所となっています。

■期日前投票所

投票区および投票所の統合による影響を軽減するため、執行する選挙によって異なりますが、期日前投票所は現行を維持し、設置期間や投票時間の拡大を検討します。

■選挙公報

有権者が政策や公約を比較・判断するため、町長や議会議員の選挙での選挙公報発行を検討します。

統合・見直しの基準

今回の投票区再編計画(案)の策定にあたっては、次の基準を基に行いました。

■投票区・投票所

- ①投票しやすい環境であること、親しみのある施設で投票できる環境であることなどを考慮して投票区・投票所の設置は、公民館単位とします。
- ②1つの投票区において有権者数が3,000人を超えないようにします。
- ③投票所は、バリアフリー化され、駐車スペースが十分確保でき、1階で投票が可能な施設を優先します。

投票区・投票所見直しの背景

今回、投票所・投票区の再編を検討する理由として、次の5点が挙げられます。

①投票区ごとの数の不均衡

能登町では、平成17年の合併後に選挙区の統合・再編を行い、平成18年以降からの9年間は現在と同じ体制で選挙を執行しています。時間の経過にともない、有権者数や配置に不均衡が生じています。

②投票所の環境

一部の投票所においては、高い段差があるなど、投票しやすい環境とは言えない状態となっています。

③投票立会人及び職員数の減少

有権者数の減少や高齢化に加え、投票立会人事務が長時間にわたることから、立会人の選任が容易ではない状況です。また、行政改革による職員数の

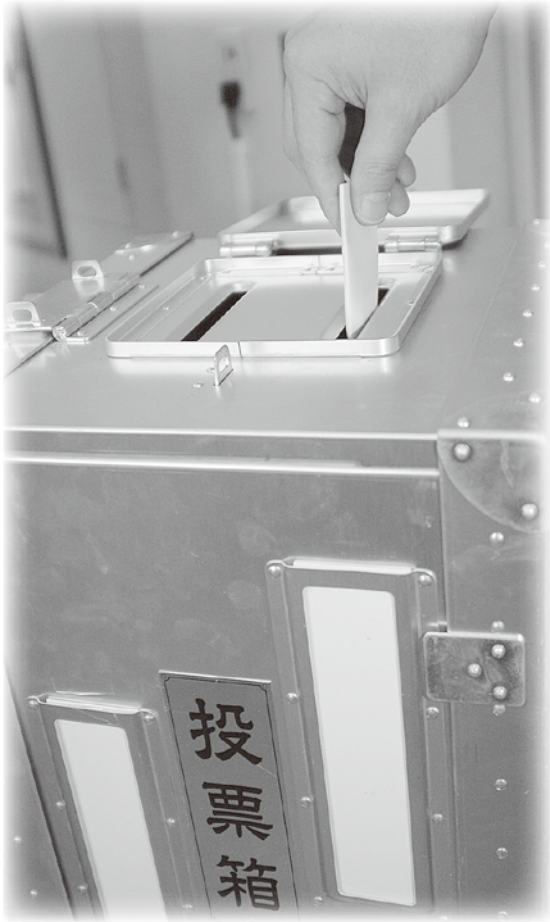
削減が進み、投票事務に従事する職員の確保が非常に難しくなりつつあり、投票所の運営や選挙事務の執行に支障をきたす状況です。

④期日前投票者の増加

町内5か所で期日前投票所を開設しています。平成15年に期日前投票制度が創設されて以来、その利用者は年々増加しています。

⑤選挙執行費用の減少

国や県が行う選挙には、町へ委託金が交付されていますが、平成25年の選挙執行経費基準法の改正で、選挙執行経費の基準額が大幅に引き下げられました。選挙費用のさらなる削減が求められています。



ご意見をお寄せください

投票区・投票所の見直しの計画案について、広く町民から意見(パブリックコメント)を募集し、より適切な投票区・投票所を決定したいと考えます。

意見書について

計画案の詳細や意見書の様式については、各庁舎・各支所・出張所に設置しています。また、町ホームページで公表していますのでご利用ください。

提出期限 12月25日(金)

提出方法

住所、名前、ご意見を記入の上、郵送、ファクス、電子メールで送付、もしくはご持参ください。電話での受付はできませんのでご了承ください。

意見書提出先

〒927-0492

能登町宇出津新1字197番地1
役場総務課内 町選挙管理委員会

・ファクス (62) 4506

・電子メール soumu@town.noto.lg.jp

※意見は最大限尊重させていただきますが、内容によっては反映されない場合があります。原則として、いただいた意見について個別の回答は行いません。あらかじめご了承ください。

町選挙管理委員会

☎(62) 8510

【能登町役場】☎62-1000(代)

■能都庁舎（FAX62-4506）

〒 927-0492
宇出津新1字 197 番地 1
議会事務局☎ 62-8540
総務課☎62-8510
企画財政課☎62-8503
監理課☎62-8504
税務課☎62-8505
環境対策課☎62-8507
町民課☎62-8500
能都サービス室
☎62-8500
ふるさと振興課
☎62-8532
会計課☎62-8509

■柳田庁舎（FAX76-0039）

〒 928-0392
柳田仁部 54 番地
広報情報推進課
☎76-8301
農林水産課☎76-8302
柳田サービス室
☎76-8300
農業委員会☎76-8303
建設課☎76-8304

■内浦庁舎（FAX72-2108）

〒 927-0692
松波 13 字 75 番地
健康福祉課
(児童保育)☎72-2512
(医療介護)☎72-2502
(福祉庶務)☎72-2503
(健康推進)☎72-2504
(包括支援)☎72-2513
内浦サービス室
☎72-2500
上下水道課☎72-2507
教育委員会事務局
☎72-2509

今月の納期 12月25日(金)

納期	税・料金	軽自動車税	固定資産都市計画税	町県民税	国民健康保険税	介護保険料	後期高齢保険料
4月	全期						1期
5月		1					2
6月			1				3
7月		2		1	1		4
8月			2	2	2		5
9月				3	3		6
10月			3	4	4		7
11月					5	5	8
12月		3		6	6	6	9
1月			4	7	7	7	10
2月		4		8	8	8	11
3月				9	9	9	12



（左から）最優秀賞の須磨さん、優秀賞の善野さん

輪島市の奥能登広域圏消防本部で10月28日、消防職員意見発表会が開催され、能登消防署から2人が出場しました。最優秀賞に須磨翔太郎消防士Ⅱ斉和Ⅱ、優秀賞に善野功太消防士Ⅱ波並Ⅱが輝きました。最優秀の須磨消防士は、奥能登広域圏代表として、12月3日に行われる県消防職員意見発表会に出場します。

ニュース
能登消防署職員が
意見発表で最優秀賞に

除雪の要望はまず区長さんへ 冬季の除雪作業にご協力を

町道は国・県道に比べると幅員が狭く、除雪機が入れない道路があるなど、完全な除雪ができないことがあります。除雪が順調に進むように、次のことに注意してください。

- ①自動車の路上駐車、路上放置は絶対にしないでください。
- ②除雪機の前後に飛び出したり、進行の妨げにならないようにしてください。
- ③屋根雪や住宅前の除雪は各自で行ってください。
- ④狭い路地などは、町内のみんなで除雪してください。
- ⑤道路、特に通学路・歩道に面する屋根は、雪止めをして事故防止に努めてください。
- ⑥各町内にある消火栓・防火水槽・ごみ収集箱付近の除雪は、町内みんなで行ってください。
- ⑦除雪に際して、やむなく民地へ雪を押し出す場合もありますが、ご容認ください。
- ⑧降雪により通行の支障となる道路法面の雑木については、所有者で伐採をお願いします。
- ⑨除雪に関する問題については、まず区長・町会長までご相談ください。



☎建設課☎ 76-8304

冬のライフライン「雪道ネットワーク」

雪道ネットワークとは、突発的な大雪時でも、幹線道路や救急告示病院・消防署へのアクセス道路を守るため、国、県、市町が協力して優先的に除雪する路線のことです。詳しくは、除雪に関する県のホームページまたは役場や県土木事務所等においてある配布用チラシをご覧ください。

石川の雪みちナビ <http://www.pref.ishikawa.jp/michi/yuki.htm>

ニュース
松波保育園児が
パレードで防火呼びかけ

火災予防週間中の11月9日、松波保育園の3～5歳児47人が防火パレードを実施しました。園児たちは、半纏（はんてん）をまとい、拍子木を持って保育園前から内浦福祉センターまでの約500メートルを

奥能登ウエルカムプロジェクトでは、のとキリシマツツジのあるお庭を公開してくださる方を募集します。詳しい資料と応募用紙を送付しますのでご連絡ください。
のとキリシマツツジ
オープンガーデン2016
期間 平成28年4月下旬～5月中旬
主な参加要件
・のとキリシマツツジの庭木がある（鉢植え不可）
・共通の看板を設置できる
・来訪者を歓迎できる
締切 12月25日(金)
☎県奥能登総合事務所企画振興課
☎0768(26)2303

募集
「のとキリシマ」の庭公開で
能登半島のにぎわい創出

パレードし、防火を呼びかけました。多くの保護者や町の人が見守る中、内浦福祉センター前に整列した園児たちは「火遊びはしません」と力強く約束しました。



拍子木を鳴らし、防火を呼びかける半纏姿の園児たち

募集
自宅が大学キャンパスに
放送大学4月生

放送大学では平成28年度第1学期・4月入学の学生を募集します。放送大学はBSテレビ放送やインターネットを通じて学ぶ、正規の通信制大学です。大学（学士）卒業を目指す人や、好きな科目を1科目だけ勉強

募集

「里海資本論」でおなじみの
井上恭介氏講演会

町議会まち・ひと・しごと創生特別委員会は「町民みんなで町づくり」をコンセプトに講演会を開催します。
日時 12月9日(水)
午後6時（5時開場）
会場 役場能都庁舎4階ホール
入場無料
講師 株式会社NHKエンタープライズエグゼクティブ・プロデューサー 井上恭介氏
☎議会事務局☎(62)8540

したい人も入学できます。入学試験はありません。
出願期間 第1回は2月29日、第2回は3月20日まで。
入学説明会 午前10時半～
12月12日(土)、1月17日(日)、
2月13日(土)、20日(土)、21日(日)
幼稚園教諭説明会 午前10時半～
12月13日(日)、2月14日(日)
個別相談会 随時開催・要電話予約
説明会会場 石川学習センター（野々市市・金沢工業大学内）
☎放送大学石川学習センター
☎076(246)4029

年末年始のごみ収集・し尿の受け入れ等の営業

☎環境対策課☎ 62-8507

		12月 26日(土)	27日(日)	28日(月)	29日(火)	30日(水)	31日(木)	平成28年 1月1日(金)	2日(土)	3日(日)	4日(月)
ごみ収集	能都地区 柳田地区 内浦地区	ごみ・資源収集カレンダーのとおり									
奥能登クリーンセンター		●	×	●	●	●	▲	×	×	×	●
能都埋立処分場		●	×	●	●	●	×	×	×	×	●
し尿収集・浄化槽清掃		×	×	●	×	×	×	×	×	×	●
年内の汲み取り・浄化槽清掃を希望の方は、12月15日(火)までに申し込んでください。 ・申込先 のとクリーンサービス☎ 62-4400											

●…受入（8:30～16:30）、▲…受入（8:30～11:30）、×…休業 ※能登三郷斎場の休みは1月1日(金)のみです。

■眼科・皮膚科の外来診療休止

次の外来診療を休止します。ご了承ください。

眼 科 12月1日㊤午後

皮膚科 12月24日㊤、25日㊤

■神経科精神科は12/23 ㊤も診療します

12月23日は祝日のため外来診療は休みですが、神経科精神科のみ午前に診療を行います。

■糖尿病・内分泌外来診療日のご案内

診察：太田医師 12月の診療日：14日、21日㊤

年末年始の休診期間は12月29日㊤～1月3日㊤。
ただし、救急の場合はいつでも受け付けします。

■地震を想定 院内防災訓練実施



能登半島沖で大規模地震が発生したという想定で10月22日、防災訓練を実施しました。

約70人の職員が参加し、入院患者の担架での搬送、消火器の取り扱い訓練、重要書類の持出などを行いました。滝川豊院長は「実際に災害が起こったことを想定して訓練することが大切。常に患者のことを第一に、日ごろから行動するように心がけて」と職員に災害発生時の備えを促しました。

のと里山空港 12月のイベント

■23日㊤ のと里山空港クリスマスイベント

時間 9:00～14:30

場所 空港ターミナルビル

サンタさんとトナカイさんが飛行機でやってくる～サンタさんからプレゼントがもらえるかも～

その他様々なイベントで皆様をお待ちしています！

※イベント内容は変更になる場合があります。

■13日㊤ のっぴーグラスづくり

デザイン「のっぴーの行く年来る年」

時間 10:00～12:00、13:00～15:00

場所 空港1階 能登の旅情報センター

一家族1個、小学生以下優先、限定50個。参加料無料です。

12 DEC

のっぴーの行く年来る年

参加者募集	日 時	平成28年1月24日㊤	チーム	原則公民館単位の1チーム4人
第8回町民ソフト	開会式	8:30	部 門	男子の部、女子の部
バレーボール大会	会 場	内浦体育館	申込期限	1月8日㊤
	対 象	中学生以上の能登町民	申込場所	各公民館、各体育館
	参加費	無料		☎教育委員会事務局 ☎ 72-2509

認定こども園・保育所の入所受付は12月10日まで
平成28年4月からの認定こども園・保育所の入所（新規・継続）受付を次のとおり行います。

受付期間 12月1日㊤～10日㊤

申込方法 入所を希望する認定こども園、保育所に「入所申込書」等必要書類を提出してください。申込書は各施設にあります。

☎健康福祉課児童福祉係 ☎ 72-2512

町内の認定こども園・保育所

区分	名称	住所	電話番号	施設の種類
認定こども園	認定こども園しらさぎ保育所	宇出津二字22番地	62-0304	「保育を必要とする事由」で利用(0歳児～5歳児)できる保育機能施設 および 「保育を必要とする事由」に該当しなくても利用できる(3歳児～5歳児)幼稚園機能施設
	〃 ひばり保育所	崎山1丁目73番地	62-1502	
	〃 柳田保育所	柳田口部245番地1	76-0154	
	〃 上町保育所	天坂い部65番地	76-0136	
	〃 鵜川保育所	鵜川20字24番地	67-1623	
	〃 高倉保育所	姫12字36番地	62-0670	
保育所	松波保育園	松波8字2番1	72-1157	「保育を必要とする事由」で利用(0歳児～5歳児)できる施設
	小木保育園	小木4字59番地	74-1107	

保育を必要とする事由

- ・就労（フルタイムのほか、パートタイム、自営業など）
- ・妊娠、出産
- ・疾病、障害
- ・親族の介護、看護
- ・災害復旧
- ・求職活動
- ・就学（職業訓練校等）
- ・育児休業取得中に、既に保育を利用している子の継続利用
- ・その他、上記に類する状態として町が認める場合

開所・利用時間

名称	保育機能		幼稚園機能
	月曜～金曜	土曜	月曜～金曜
認定こども園しらさぎ保育所	7:30～18:30	7:30～18:00 ※H28.4から	8:30～12:30
〃 ひばり保育所			
〃 柳田保育所			
〃 上町保育所	7:30～18:00	7:30～12:30	
〃 鵜川保育所			
〃 高倉保育所	7:00～18:30	8:30～16:30	
松波保育園			
小木保育園			
		7:00～17:15	

満天星へのお誘い

☆ふたご座流星群観望会

今年のふたご座流星群は最高の条件。満天星前の広場で一緒に流れ星を待ちましょう。防寒対策を万全にしてお越しください。参加無料、懐中電灯や敷物があると快適に楽しめます。悪天候の場合は中止します。

日時 12月14日㊤ 16:00～16:50

☆クリスマスCDコンサート in 満天星

プラネタリウムの星空の中、ゆったり過ごしましょう。

日時 12月19日㊤ 17:00～18:00

予約不要、定員100人

参加費 大人500円、小中学生300円、幼児無料

☆トワイライトプラネタリウム

星と星座と宇宙のお話。12月のテーマは「2016年の天文現象」です。見逃せない注目の天文現象をご紹介します。

日時 12月27日㊤ 16:00～16:50

料金 大人500円、小中学生300円、幼児無料

予約不要、定員100人

☎星の観察館「満天星」 ☎ 76-0101

23_NOTO+2015.12

22



○きらめきクリスマス
期間 12月1日④～25日⑤
場所 白米千枚田

白米千枚田の散策路に、期間限定で雪吊りをイメージした「ペットボトル」のクリスマスツリーを3か所に設置します。散策して楽しんでください。



○珠洲あんこう祭り
日時 1月11日⑥ 11:00～14:00
あんこうのつるし切り 12:00
場所 道の駅すずなり

さっぱりしていてコラーゲンたっぷりのあんこう。そのあんこうを使った鍋を無料でふるまいます。そのほか、吊るし切りや飲食ブースもあります。あんこう鍋がなくなり次第終了しますので、みなさん早めにお越しください。
☎道の駅すずなり ☎ 82-4688



○穴水まいもんまつり“冬の陣”かきまつり
期間 1月10日⑥～3月31日⑥
「焼きがき」や「カキフライ」など、かきづくしのフルコースを加盟店でご堪能いただけます。くわしくは町公式ホームページをご覧ください。
☎穴水町観光物産協会 ☎ 0768-52-3790

・能登町は「神々の宴 in 合鹿庵」を紹介

障がい者家族の交流の場 「ほのぼのクラブ」へようこそ

能登町障がい者親の会「ほのぼのクラブ」は障がいを持つ人の保護者が中心となって活動している会です。

「どんな活動をしているの?」「聞いてみたいことがあるんだけど…」など日ごろ思っていることを、何でもみなさんでおしゃべりしませんか。

お子さんと一緒に、またはご家族のみの参加でも大丈夫です。障がいの種類、年齢は問いません。家族同士の交流の場を広げませんか。気軽にご参加ください。

日 時 12月6日⑥ 9:30～11:30

※開催時間内の都合の良い時間に起こしてください。

場 所 内浦福祉センター 1階集会場

申 込 事前申込は不要。直接会場へお越しください。

参加料 無料

☎健康福祉課障害福祉係 ☎ 72-2503

児童館だより

こどもみらいセンター ☎62-1503 (域内☎65-1503)

◆開館時間9:15～17:00 ◆休館日 月・第3日曜日

★：未就園児の親子対象

4日⑤ 10:30 ★親子でエクササイズ

18日⑤ 10:30 ★身体計測

23日⑥ 10:30 ノームクリスマス会
(対象：未就園児親子、小学生以上)

25日⑤ 10:00 遊びのチャンピオン (小学生対象)

まつなみキッズセンター ☎72-0269

◆開館時間10:00～18:00 ◆休館日 日・月曜日

2日⑥ 15:00 読み聞かせボランティアひまわり

9日⑥ 15:00 クリスマス☆ミニお茶会

11日⑤ 15:30 ペン上手 (硬筆学習)

16日⑥ 15:00 あっぷるたいむ①「トランプ大会」

19日④ 14:00 読み聞かせボランティアひまわり
「ひまわりさんのお楽しみ会♪」

23日⑥ 13:30 あっぷるたいむ②「レクリエーションゲーム大会」

25日⑤ 9:00 松波公民館合同・こどもケーキ作り教室
(参加費 200円、定員 20人、要申込)
15:30 ペン上手 (硬筆学習)

図書館へ

おいでよ

年の瀬・正月の
お楽しみは図書館で

クリスマス特集

料理やケーキ、飾り付け、プレゼント・クリスマスをもっと楽しむための本を集めました。

年越し準備をお手伝い

年賀状や大掃除、おせち料理づくりなど、年越し準備を早く終わらせてゆつくりと年の瀬を過ごせるように、役立つ本を多数そろえました。

年の初めのお楽しみ福袋

新年平成28年の開館は1月5日④午前9時から。限定30袋で「本の福袋」を貸し出します。どんな本に出会えるのかお楽しみに。なくなり次第終了です。

中央図書館の行事

・あゆみ読書会 12月16日⑥ 13:30

・加夢加夢おはなし会 12月12日④ 10:00

中央図書館の新刊



冥途あり 長野まゆみ

2015年野間文芸賞受賞、2015年泉鏡花文学賞受賞。父の生涯はつましく穏やかだったと信じていたが、じつは思わぬ蛇行を繰り返していたのだった。亡くなってから意外な横顔に触れた娘は、改めて父の生き方に思いを馳せる。

あなたは死刑判決を下せますか

木村伸夫

判決主文、被告人を死刑に処する！ 悩み抜く裁判員、迫真の評議、窮極の結果は5対4で「死刑」。真犯人は判決後に・・・異色の裁判員ドラマ。人は間違いなく、人を裁くことができるのか？



- ・鍵の掛かった男 有栖川有栖
- ・殺人鬼の献立表 あさのあつこ
- ・きのうの影踏み 辻村深月
- ・あこがれ 川上未映子
- ・掟上今日子の遺言書 西尾維新
- ・凍り野菜レシピ 是友麻希
- ・97歳。 吉沢久子
- ・流される美学 曾根綾子

読み聞かせ「加夢加夢おはなし会」 いしかわ読書推進賞を受賞

「加夢加夢おはなし会」が11月6日、県図書館大会で「いしかわ読書推進賞」を受賞しました。皆さんは長年にわたり、中央図書館や児童クラブで絵本の読み聞かせをボランティアで実施しており、幅広い年齢を対象に物語の世界のすばらしさを伝えています。



11月14日の「おはなし会」。多くの親子連れが参加した。

利用案内

年末年始の休館期間

中央図書館 12月28日⑥～1月4日⑥

柳田教養文化館 12月29日⑥～1月3日⑥
休館中の返却は「返却ポスト」または「返却箱」へ。

中央図書館 (☎ 62-8520「コンセルのと」内)

開館時間 9:00～18:00 (土・日曜日は17:00まで)

休 館 日 月曜、祝日

臨時休館 12月24日⑥ ※23日⑥は開館します。

柳田教養文化館 (☎ 76-1585)

開館時間 10:30～18:30 (月曜日は17:00まで)

休 館 日 日、祝日

貸出冊数と期間

◇本：5冊まで、2週間 ◇雑誌：2冊まで、2週間

◇ビデオ類：2点まで、2週間
(中央図書館・柳田教養文化館合計の数です。)

毎月 19 日は 能登町家族団らん食育の日

ふるさと自慢レシピ集



栗きんとん

年が明けると、もうお正月。おせちの時期になります。おせち料理の定番となっている栗きんとんは、見た目の美しい色合いから金運を呼び、福をもたらす食べ物として重宝されています。

作り方

- ①りんごは皮と芯を取り除き、いちよう切りにする
- ②①を砂糖、レモン汁で煮る
- ③さつまいもは、皮をむき水にしばらく浸してからゆでる。やわらかくなったら裏ごしし、②を加え、火にかけてながら練る。栗の甘露煮を加え混ぜ合わせる。

材料 (5人分)

- りんご 1/4 個
- 砂糖 大さじ 3
- レモン汁 大さじ 1
- さつまいも 200g
- 栗甘露煮 5 個

年末年始小児科救急当番医

年末年始の長い休み中に、小さなお子さんが安心して過ごせるよう、小児科救急当番医を実施します。救急診療時間は午前 9 時～正午まで。受診の場合、事前連絡が必要です。

小児科救急当番日程表

当番医 / 日	30 日*	31 日*	1 月 1 日*	2 日*	3 日*
市立輪島病院 ☎ 0768-22-2222		救急		救急	
珠洲市総合病院 ☎ 82-1181		救急		救急	
公立宇出津総合病院 ☎ 62-1311	救急		救急		救急
まるおかクリニック ☎ 0768-52-8228	救急				救急

都合により担当が変更になることがありますので、医療機関に事前に確認の上、受診してください。



能登北部医師会・年末年始の
休日当番医

【受付 9:00 ～ 12:00】

※都合により当番医が変更になる場合がありますので、あらかじめ電話してから受診してください。

27 日*	29 日*	30 日*	31 日*	1 月 1 日*	2 日*	3 日*
定規医院 ☎ (0768)45-1351 輪島市門前町	嘉門内科クリニック ☎ (0768)22-6776 輪島市杉平町	まるおかクリニック ☎ (0768)52-8228 穴水町川島	永井医院 ☎ (0768)22-0032 輪島市鳳至町	船木クリニック ☎ (0768)23-0866 輪島市釜屋谷町	桶本眼科医院 ☎ (0768)22-4056 輪島市釜屋谷町	まるおかクリニック ☎ (0768)52-8228 穴水町川島
田中クリニック ☎ 82-0500 珠洲市野々江町	升谷医院 ☎ 72-1151 能登町松波	井端内科医院 ☎ 84-2535 珠洲市宝立町	千間内科クリニック ☎ 62-1001 能登町宇出津	大貫眼科医院 ☎ 82-0017 珠洲市上戸町	小木クリニック ☎ 74-1711 能登町小木	あいずみクリニック ☎ 82-0002 珠洲市飯田町

ノロウイルスの感染予防対策を万全に

感染性胃腸炎の流行は、例年 12 月中旬頃にピークとなる傾向があります。この時期に発生する感染性胃腸炎のうち、特に集団感染の多くはノロウイルスによるものであるといわれています。県内でも増加傾向にあり、本格的な流行時期が近いと考えられます。

報道にもあるように、本年はこれまで検出例の少ない遺伝子型が多く検出されていて、今シーズンは流行が拡大する可能性があります。

感染予防対策として、次のことに注意しましょう。

- ・手洗いを徹底する
- ・便・吐物の適切な処理を行う

献血にご協力ください

期日 12 月 17 日*

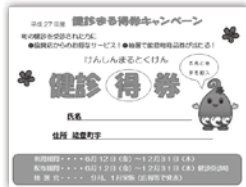
場所 役場能都庁舎

時間 9:00 ～ 12:00、13:00 ～ 15:00

お忘れではないですか「健診まる得券」

利用は 1 月 10 日まで

健診受診者に配布した「健診まる得券」。健康応援のお店でお得なサービスが受けられます。利用者の中から、さらに抽選で能登町商品券をプレゼント。健診まる得券をお持ちでしたら、利用期間中にぜひご利用ください。



女性がん検診を受けましょう

女性がん検診（乳がん・子宮がん）を次の医療機関で実施しています。忘れずに受診しましょう。

医療機関での実施期間

12 月の診療最終日まで

対象医療機関と検診項目

公立宇出津総合病院、珠洲市総合病院、市立輪島病院

→乳・甲状腺がん検診、子宮がん検診

公立穴水総合病院

→子宮がん検診

※ 9 月に配布した無料クーポン券の対象者は、同封した一覧に載っている県内医療機関でも受診できます。

ワクチン接種で副作用が生じた場合
医療費が支給される場合があります

子宮頸がん予防ワクチン、ヒブワクチン、小児用肺炎球菌ワクチンのいずれかを、平成 25 年 3 月 31 日までに、市町村の助成で接種して、何らかの症状が生じて医療機関を受診した方は、接種との関連性が認定されると、医療費・医療手当が支給される場合があります。

お心当たりのある方は、具体的な請求方法等について、至急お問い合わせください。

☎独立行政法人医薬品医療機器総合機構
救済制度相談窓口
フリーダイヤル 0120-149-931
上記が利用できない場合は☎ 03-3506-9411



・・・・すこやかにすくすくと
出生児 両親の名前 住所

林 芽生	辻本 廉	石川 勇真	高田 燈	大高 奨	青崎 奏音	坂 葵	北川 大夢	藪下 結羽
生 郎・美紀	力・洋子	裕弥・歩美	銑司・明香	浩之・希望	一樹・知穂	津世史・美苗	有棋・陽子	達弥・友子
小 木	松 波	小 木	内灘町	瑞 穂	七 見	宇津山分	柳 田	羽 根

うぶうえ

こ	せ	き
の	ま	ど
10/15	～	11/14

敬称略。個人情報保護のため希望のあった人のみ掲載しています

・・・・「冥福をお祈りします」
氏名 年齢 住所

安宅紀久郎	75 歳	宇出津
瀧内梅子	86 歳	崎 山
谷内テリ	97 歳	鵜 川
濱野澄子	92 歳	波 並
中野ハナ子	88 歳	俎 倉
船本まさの	88 歳	宇出津山分
表アキ子	82 歳	松 波

おくやみ

・・・・いつまでもお幸せに
氏名 本籍 住所

濱邊 謙	藤 波	富山県
山戸麻由	羽咋市	珠洲市
龍泉誠人	珠洲市	珠洲市
中町由香	姫	津幡町
松岡顕二郎	富山県	津幡町
干場悦子	布 浦	津幡町
干場一平	小 木	金沢市
武田夏実	金沢市	金沢市
崎山北斗	真 脇	金沢市
笠松優子	愛知県	金沢市
中山裕介	金沢市	金沢市
向 美咲	市之瀬	金沢市

高砂や

eのとネットTV 9ch

年末のeのとネットTVは特別編成でお送りします

時間	30 日㊥	31 日㊥
6:35	のとほっとらいん (㊥再)	のとキリシマツツジ そのルーツを知る
10:00	のとほっとらいん (㊥再)	町民文化祭 11月1日に行われた町民文化祭芸能部門の模様を放送します
12:30	のとほっとらいん (㊥再)	
16:00	祭歳時記 2015	ミュージックタイム 水車の里の音楽会
18:30	町民文化祭	おみそかだよ ほっとらいん 今年一年間、のとほっとらいんで放送したニュースの総集編をお送りします
20:30	11月1日に行われた町民文化祭芸能部門の模様を放送します	
22:30		
0:30	のとキリシマツツジ そのルーツを知る	

※都合により、放送内容を一部変更することがあります。
番組表は、デジタルテレビの電子番組表（E P G）や町ホームページからご覧になれます。

有線テレビ、インターネット使用料は便利な口座振替で 金融機関での手続きはお早めに

毎月の有線テレビ使用料とインターネット使用料の納入は、便利で確実な口座振替がお勧めです。金融機関の口座から使用料が自動的に引き落としされます。
手続きは、対象金融機関備え付けの「口座振替依頼書」に記入の上、銀行届出印を押して、金融機関窓口提出してください。

2 月中にお手続きいただくと、4 月の引き落としに間に合いますので、お早めにお手続きください。

※ IP 電話を利用している場合は、料金が毎月異なるため、インターネット使用料の全期前納はご利用いただけません。

取材依頼や行事案内、番組へのご意見ご感想など、どしどしお寄せ下さい。皆さまからの情報をお待ちしています！

☎ 広報情報推進課 ☎ 76-8301

今月の企画番組

「私が町長だったら作文」朗読

町内の中学生を対象に行われた「私が町長だったら作文」コンテスト。30 点の応募の中から、最優秀賞に輝いた3 点を、生徒自ら朗読します。

放映日時 12 月 23 日㊥ 初回放送 16:00 ～

出演 ・出村有斗くん（能都中 2 年）
・市濱千里さん（松波中 1 年）
・高川ななこさん（松波中 1 年）

「おおみそかだよほっとらいん」

有線放送のスタッフが、のとほっとらいんの映像で今年 1 年を振り返ります。こたつに入って、年越しそばを食べながら、ごゆっくりお楽しみください。



◎人口・世帯数 11 月 1 日現在

	人口(人)	18,803	－ 20
男	8,900	3	
女	9,903	－ 23	
世帯数(戸)	7,899	7	

古澤 勉	野口久美	山根則夫	高田 秋	大谷内きよ	坂下利夫	出村ヨリ	松坂富子	土坂きく	敷平清江	府坂光子	正木政雄	道下豊一	河元光子	瀬戸 香	覚田綾子	東崎孝雄
89 歳	50 歳	68 歳	97 歳	94 歳	86 歳	95 歳	87 歳	94 歳	90 歳	74 歳	96 歳	95 歳	69 歳	94 歳	86 歳	75 歳
松 波	藤 波	天 坂	宇出津新	恋 路	眞 脇	宇出津	当 目	宇出津	笹 川	鶴 川	松 波	越 坂	小間生	宇加塚		

善意の窓

ご寄付ありがとうございました

能登町社会福祉協議会へ

前田 敦さん（柿 生）	10 万円
濱野伸雄さん（波 並）	10 万円
安宅千奈子さん（宇出津）	20 万円
表 久榮さん（松 波）	10 万円
大谷内勝夫さん（姫）	10 万円
能登町グラウンドゴルフ協会	33,500 円
出村星一さん（笹 川）	10 万円
山根 剛さん（天 坂）	10 万円

能登町へ

編集後記

能登森林組合の若い作業班。明るい表情が印象的でした。

木を木材として利用できるようになるには、50 年単位の時間が必要です。先人が残した大切な里山を預かっているという使命感が、作業班員を輝かせているのでは。（紀）

有料広告

お手伝いします 素敵な暮らし



ホームセンタームサシ FC能登店

営業時間 AM9:00～PM7:00

☎ 62-3634（宇出津新港 2 丁目 24 番地 1）

いつでもご満足頂ける品揃えで、お客様のご来店をお待ちしています。

私たちの目指す店創り

- 一、豊富な品揃え
- 一、最新の品揃え
- 一、地域に合わせた品揃え
- 一、いつでも安心価格
- 一、明るく元気で笑顔の接客



つなげよう地域に広がる防火の輪

11 月 19 日、能登消防署で平成 27 年度防火標語・書道優秀作への表彰伝達式が行われました。奥能登広域圏で最優秀賞に輝いた小木中 3 年・奥成恵子さんの標語は、役場能都庁舎壁面に飾られるなど、防火啓発に活用されます。

防火標語の部 最優秀賞 奥成恵子さん（小木中 3 年）
防火書道の部 佳作 竹中梨乃さん（松波中 3 年）
努力賞 橋本亜美さん（松波中 2 年）
坂東真緒さん（小木小 5 年）



中間能登消防署長から賞状を受け取る奥成さん

